

## Ⅱ 学校経営計画

### 1 教育目標

未来社会を切り拓くための資質・能力の育成

### 2 経営方針

教職員も生徒も傾聴を心がけることで誰もが受け入れられている安心感があり、校外でのコミュニケーションをとおして連携を密にとりながら、一人ひとりに学ぶ意欲を育んでいく学校 ⇒ あらゆる活動に対する意欲を醸成していく学校



### 3 めざす生徒像

自ら学ぶ生徒（知）      思いやりのある生徒（徳）      活力ある生徒（体）

### 4 めざす教職員像

- ・ 傾聴を心がけ、謙虚な姿勢で自他を尊重する教職員
- ・ 生徒や保護者、地域から信頼される教職員
- ・ 自ら目標を立て、自己の生活を豊かにする教職員

### 5 今年度の重点

- (1) 短時間グループアプローチを継続して良好な人間関係づくりを充実するとともに、特別支援教育や不登校対策の視点から配慮を要する生徒の居場所づくりを推進する
  - ・ 生徒の一人一人の特性を配慮した特別支援教育や校内教育支援センター（ほっとルーム）の開設や関係機関との連携による不登校対策等の充実を図る
- (2) 外部機関やコミュニティスクールを活用し、社会に開かれた教育課程を展開する
  - ・ 部活動の土日における地域展開を完全実施する等、地域のもの、ひと、ことを活かした教育活動を企画、運営していく、社会に開かれた教育課程を展開する
- (3) 「わかる・できる授業」を行い、生徒一人ひとりに学ぶ意欲を高めていく
  - ・ 学びへの動機付けを図るとともに、生徒の実態や指導内容等に応じて「個に応じた指導」を柔軟かつ多様に導入する